

## 第43回（平成24年度）

### 三菱財団自然科学研究助成応募要領

#### 1. 助成の趣旨

近年の自然科学の進歩はめざましく、各学問分野の研究の深化はもとより分野間の相互作用により、つぎつぎに新たな研究領域が誕生しつづけます。このような状況のもとで本事業は、これらの科学・技術の基礎となる独創的かつ先駆的研究とともに、既成の分野にとらわれず、すぐれた着想で新しい領域を開拓する萌芽的研究に期待して助成を行います。

自然科学のすべての分野<sup>(注)</sup>にかゝわる、すぐれて独創的な研究を助成の対象と致します。

さらに複数の分野にまたがる新しい現象を模索する実験・理論や、環境問題の基礎的研究も対象と致します。

(注) 具体的な分野については、添付のコード表をご覧ください。

#### 2. 助成の概要

##### ①応募資格

イ. 原則として、一つのテーマとして独立した個人研究（但し少数グループによる研究も含む）を対象と致します。完全公募制であり各研究者は自由に応募頂けますが、当該代表研究者が日本国内に居住し、国内に継続的な研究拠点を有する場合（国籍等は不問）に限られます。

ロ. 営利企業等関係者は対象外となります。

ハ. 代表研究者及び主たる協同研究者は、本財団の同一年度の助成に複数応募することは出来ません。

##### ②助成金額

総額約2億5千万円を予定。1件当たり2千万円以内とし、採択予定件数は40件程度を目途と致します。なお研究の性質上比較的少額で足りる内容のものも充分考慮されます。

##### ③助成金使途

通常の設備費、消耗品費、旅費等は勿論、研究上特に必要な場合は、研究補助者への謝金等も可（但し当該代表研究者がこれらすべての運用責任を持つ）とされます。

但し、応募者が所属する組織等の間接経費・一般管理費は助成の対象になりません。

##### ④助成期間

1年を原則とします（助成金は贈呈決定後、通常は1年間で使用される事となります）。

研究の性質上1年を超えるものについても弾力的に対処致しますのでご相談下さい。

##### ⑤選考協力

所定の申込書、資料に加え、更に詳しい書類等の提出をお願いしたり、面接をさせて頂くこと等がありますのでご協力下さい。

##### ⑥助成決定時の義務・条件

イ. 選考の結果、助成対象者となられた場合は、財団所定の「助成承諾書」を別途提出頂

き、これにより研究経過・完了の報告、収支会計報告、その他使途変更事前相談  
手続等の義務を負って頂く事になります。

- ロ、研究の経過・完了報告については、その一般公開についての同意をお願い致します。
- ハ、助成金贈呈式を平成24年9月に予定しております。贈呈式には助成決定者御本人に  
ご出席頂くこととなります。やむを得ぬ場合は代理出席を認めるケースもあります。

### 3. 選考方法・結果通知等

#### ①選考方法

財団委嘱の下記委員からなる選考委員会において、慎重審議の上その答申案に基づき、平成24年6月開催予定の財団理事会において正式決定されます。

#### (選考委員)

島 本 功 (委員長)	牧 島 一 夫
相 田 卓 三	堅 田 利 明
宮 園 浩 平	坂 野 仁
辻 省 次	西 田 豊 明
十 倉 好 紀	(敬称略)

#### (専門委員)

助成申込の内容によっては適宜専門委員を委嘱します。

#### ②結果通知等

- イ、結果は決定後直ちに代表研究者宛に書面で通知されます。なお、「助成決定者一覧」は本財団インターネットホームページ上に掲載するほか、各種学術関係広報資料(科学新聞、学会ニュース等)にも掲載を依頼致します。
- ロ、採否の理由についてのご照会には回答いたしかねますのでご了承下さい。

### 4. 応募期間

平成24年1月6日(金)～平成24年2月3日(金)

(期間内に必着のこと)

### 5. 応募方法

#### ①「助成申込書」の作成

- イ、“申込書の内容・書式”は、本財団インターネットホームページ上にて、“助成概要”、“助成応募要領”等共々、12月上旬以降、平成24年度分を掲載致しますので、これをご参照下さい。

[ホームページアドレス]

<http://www.mitsubishi-zaidan.jp>

ロ. “申込書用紙”は原則として、このインターネットホームページにて、Microsoft Word 書式、PDF 書式で示してあるものをダウンロードの上ご使用下さい。

上記の方法に依らない場合は、財団事務局宛「宛先記入済の返信用角 2 (A4 サイズ) 封筒に 140 円切手貼付」の上、郵送のご請求があれば用紙等お送り致します。

ハ. 文字数に制限がある項目以外に入力文字制限はありませんが、印刷時に表示されないことがあります。必ず印刷プレビューもしくは印刷物で確認して下さい。

ニ. 申込書用紙に直接記入される場合は、黒インク又は黒ボールペンを使用し、楷書で明瞭に記入して下さい。

### ②記入上のご留意点

イ. お申込の分野を添付の 4 桁のコード番号表から選び、申込書 1 頁目、研究題目下部にある該当番号記入欄に表示して下さい。

ロ. 代表研究者が大学・その他の研究機関等に所属される場合は、当該大学・研究機関等の所属機関の「長」<sup>(註)</sup>から本件研究助成申込についてのご承認印を押捺頂いた上、ご送付下さい(申込書末尾書式の通り)。

又、他機関に所属する協同研究者の参加が必要な場合も、主要な協同研究者については、その協同研究者の所属機関の「長」の了承を得ておいて下さい。(後日、書面にて確認させて頂くことがあります)。

(注) 例えば、大学院研究科長、学部長、研究所長等、直属の所属機関長。

ハ. 申込書 3 ページの主要発表論文リストは、全著者名、タイトル、掲載雑誌名、巻、号、掲載頁、西暦年を明記下さい。

### ③申込書類の提出と受付の確認

イ. 「助成申込書」の提出は送付によります。なお、FAX あるいはホームページ上での受付、E-mail での申込受付は致しません。

ロ. 申込書類の送付(\*印のものは必ず送付願います)

・\*申込書正本 1 部

・\*申込書副本 6 部

正本、副本ともに片面印刷(コピー)、左肩上で各ホチキス留めして下さい。

・\*応募受付番号連絡用官製ハガキ 1 枚(申込書類受付確認用)

応募受付連絡先の住所・氏名記入済みで裏面が白紙のもの

・\*採否結果連絡用として、連絡先住所・氏名記入済みの宛名シール 1 枚  
(定型封筒サイズ)

・申込の研究に関する論文 1 部(3 篇以内)

正本に添付して下さい。

所属機関でまとめて送付され、機関宛に受付確認を希望される場合は上記送付物の他に

・80 円切手貼付の同所属機関宛住所・連絡先ご記入済みの返信用封筒

・申込者氏名一覧表(受付番号欄つき)

を同封して下さい。

ハ、ご提出いただいた申込書、添付資料等は返却いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

6. 個人情報取扱いについて

- ①個人情報は原則として利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用致します。
- ②法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供致しません。

【申込書提出先】

公益財団法人 三菱財団事務局  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目3番1号 (三菱商事ビル21階)  
TEL. 東京 (03) 3214-5754  
FAX. 東京 (03) 3215-7168

追記 参考資料として本財団第40回以降、過去3年度分の助成先一覧を添付します。

応募件数と同金額は以下の通りです。

平成21年度 948件 8,658百万円、同22年度 1,081件 9,533百万円、同23年度 1,162件 9,576百万円

以上

平成23年12月

公益財団法人 三菱財団

三菱財団自然科学助成申込コード表(1)

系	分野	分科	細目名	コード
総合・新領域系	総合領域	情報学	情報学基礎	1001
			ソフトウェア	1002
			計算機システム・ネットワーク	1003
			メディア情報学・データベース	1004
			知能情報学	1005
			知覚情報処理・知能ロボティクス	1006
			感性情報学・ソフトコンピューティング	1007
			図書館情報学・人文社会情報学	1008
			認知科学	1009
			統計科学	1010
		生体生命情報学	1011	
		脳神経科学	神経科学一般	1101
			神経解剖学・神経病理学	1102
			神経化学・神経薬理学	1103
			神経・筋肉生理学	1104
	融合基盤脳科学		1105	
	融合脳計測科学		1106	
	融合社会脳科学		1107	
	実験動物学	実験動物学	1201	
	人間医工学	医用生体工学・生体材料学	1301	
		医用システム	1302	
		リハビリテーション科学・福祉工学	1303	
	健康・スポーツ科学	身体教育学	1401	
		スポーツ科学	1402	
		応用健康科学	1403	
	生活科学	生活科学一般	1501	
		食生活学	1502	
	科学教育・教育工学	科学教育	1601	
		教育工学	1602	
	科学社会学・科学技術史	科学社会学・科学技術史	1701	
	文化財科学	文化財科学	1801	
	博物館学	博物館学	1851	
	腫瘍学	地理学	1901	
		がん	1951	
		腫瘍生物学	1952	
		腫瘍免疫学	1953	
		腫瘍診断学	1954	
		臨床腫瘍学	1955	
		がん疫学・予防	1956	
		環境動態解析	2001	
		環境影響評価・環境政策	2002	
		放射線・化学物質影響科学	2003	
	環境技術・環境材料	2004		
	複合新領域	量子ビーム科学	量子ビーム科学	2051
		ナノ・マイクロ科学	ナノ構造科学	2101
ナノ材料・ナノバイオサイエンス			2102	
マイクロ・ナノデバイス			2103	
社会・安全システム科学		社会システム工学・安全システム	2201	
		自然災害科学	2202	
ゲノム科学		ゲノム生物学	2301	
		ゲノム医科学	2302	
		システムゲノム科学	2303	
		応用ゲノム科学	2304	
生物分子科学		生物分子科学	2401	
		ケミカルバイオロジー	2402	
資源保全学		資源保全学	2501	
地域研究		地域研究	2601	
ジェンダー		ジェンダー	2701	

系	分野	分科	細目名	コード
理工系	数物系科学	数学	代数学	4101
			幾何学	4102
			数学一般(含確率論・統計数学)	4103
			基礎解析学	4104
			大域解析学	4105
		天文学	天文学	4201
		物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理	4301
			物性Ⅰ	4302
			物性Ⅱ	4303
			数理物理・物性基礎	4304
			原子・分子・量子エレクトロニクス	4305
			生物物理・化学物理	4306
			固体地球惑星物理学	4401
		地球惑星科学	気象・海洋物理・陸水学	4402
			超高層物理学	4403
	地質学		4404	
	層位・古生物学		4405	
	岩石・鉱物・鉱床学		4406	
	地球宇宙化学		4407	
	プラズマ科学		プラズマ科学	4501
	化学	基礎化学	物理化学	4601
			有機化学	4602
			無機化学	4603
		複合化学	分析化学	4701
			合成化学	4702
			高分子化学	4703
			機能物質化学	4704
			環境関連化学	4705
			生体関連化学	4706
		材料化学	機能材料・デバイス	4801
			有機工業材料	4802
			無機工業材料	4803
		高分子・繊維材料	4804	
		応用物理学・工学基礎	応用物性・結晶工学	4901
			薄膜・表面界面物性	4902
	応用光学・量子光工学		4903	
	応用物理学一般		4904	
	工学基礎		4905	
	機械材料・材料力学		5001	
	生産工学・加工学		5002	
	設計工学・機械機能要素・トライボロジー		5003	
	流体工学		5004	
	熱工学		5005	
	機械力学・制御	5006		
	知能機械学・機械システム	5007		
電気電子工学	電力工学・電力変換・電気機器	5101		
	電子・電気材料工学	5102		
	電子デバイス・電子機器	5103		
	通信・ネットワーク工学	5104		
	システム工学	5105		
	計測工学	5106		
	制御工学	5107		
土木工学	土木材料・施工・建設マネジメント	5201		
	構造工学・地震工学・維持管理工学	5202		
	地盤工学	5203		
	水工学	5204		
	土木計画学・交通工学	5205		
	土木環境システム	5206		
	建築学	建築構造・材料	5301	
建築環境・設備	5302			
都市計画・建築計画	5303			
建築史・意匠	5304			
材料工学	金属物性	5401		
	無機材料・物性	5402		
	複合材料・物性	5403		
	構造・機能材料	5404		
	材料加工・処理	5405		
金属生産工学	5406			
プロセス工学	化工物性・移動操作・単位操作	5501		
	反応工学・プロセスシステム	5502		
	触媒・資源化学プロセス	5503		
	生物機能・バイオプロセス	5504		
総合工学	航空宇宙工学	5601		
	船舶海洋工学	5602		
	地球・資源システム工学	5603		
	リサイクル工学	5604		
	核融合学	5605		
	原子力学	5606		
エネルギー学	5607			

三菱財団自然科学助成申込コード表(2)

系	分野	分科	細目名	コード
生物系	生物学	基礎生物学	遺伝・ゲノム動態	5701
			生態・環境	5702
			植物分子生物・生理学	5703
			形態・構造	5704
			動物生理・行動	5705
			生物多様性・分類	5706
		生物科学	構造生物化学	5801
			機能生物化学	5802
			生物物理学	5803
			分子生物学	5804
			細胞生物学	5805
			発生生物学	5806
		人類学	自然人類学	5901
			応用人類学	5902
			育種学	6001
	農学	農学	作物学・雑草学	6002
			園芸学・造園学	6003
			植物病理学	6004
			応用昆虫学	6005
			植物栄養学・土壌学	6101
		農芸化学	応用微生物学	6102
			応用生物化学	6103
			生物生産化学・生物有機化学	6104
			食品科学	6105
			森林科学	6201
水産学		水産学一般	6301	
		水産化学	6302	
		農業経済学	6401	
		農業土木学・農村計画学	6501	
		農業環境工学	6502	
	農業情報工学	6503		
	畜産学・草地学	6601		
	応用動物科学	6602		
	基礎獣医学・基礎畜産学	6603		
	応用獣医学	6604		
獣医学	臨床獣医学	6605		
	環境農学	6701		
	応用分子細胞生物学	6702		
医歯薬学	薬学	化学系薬学	6801	
		物理系薬学	6802	
		生物系薬学	6803	
		創薬化学	6804	
		環境系薬学	6805	
		医療系薬学	6806	
		解剖学一般(含組織学・発生学)	6901	
		生理学一般	6902	
	基礎医学	環境生理学(含体力医学・栄養生理学)	6903	
		薬理学一般	6904	
		医化学一般	6905	
		病態医化学	6906	
		人類遺伝学	6907	
		人体病理学	6908	
		実験病理学	6909	
寄生虫学(含衛生動物学)	6910			
細菌学(含真菌学)	6911			
ウイルス学	6912			
免疫学	6913			

系	分野	分科	細目名	コード	
生物系	境界医学	医療社会学	医療社会学	7001	
			応用薬理学	7002	
			病態検査学	7003	
			疼痛学	7004	
			衛生学	7101	
		社会医学	公衆衛生学・健康科学	7102	
			法医学	7103	
			内科系臨床医学	内科学一般(含心身医学)	7201
				消化器内科学	7202
				循環器内科学	7203
		呼吸器内科学		7204	
		腎臓内科学		7205	
		神経内科学		7206	
		代謝学		7207	
		内分泌学		7208	
	血液内科学	7209			
	膠原病・アレルギー内科学	7210			
	感染症内科学	7211			
	外科系臨床医学	小児科学	7212		
		胎児・新生児医学	7213		
		皮膚科学	7214		
		精神神経科学	7215		
		放射線科学	7216		
		外科学一般	7301		
		消化器外科学	7302		
		胸部外科学	7303		
		脳神経外科学	7304		
		整形外科	7305		
	麻酔・蘇生学	7306			
	歯学	泌尿器科学	7307		
		産婦人科学	7308		
		耳鼻咽喉科学	7309		
		眼科学	7310		
		小児外科学	7311		
		形成外科学	7312		
		救急医学	7313		
		形態系基礎歯科学	7401		
		機能系基礎歯科学	7402		
		病態科学系歯科学・歯科放射線学	7403		
	保存治療系歯科学	7404			
	補綴系歯科学	7405			
	歯科医用工学・再生歯科学	7406			
	外科系歯科学	7407			
	矯正・小児系歯科学	7408			
	歯周治療系歯科学	7409			
	社会系歯科学	7410			
	看護学	基礎看護学	7501		
		臨床看護学	7502		
		生涯発達看護学	7503		
		地域・老年看護学	7504		

ワープロ又は黒ボールペンを使用し楷書で明瞭に記入して下さい。(ワープロご使用の場合、文字フォント9ポイント以上として下さい)  
 申込書は正1通、副6通(コピー)ご提出下さい。  
 各項目スペース不足の場合は、適宜用紙にて補足説明頂いても結構です。

## 第43回(平成24年度)三菱財団自然科学研究助成申込書

公益財団法人 三菱財団  
 理事長 畔柳 信雄 殿

ふりがな  
 代表研究者  
 氏 名



(生年月日:西暦 年 月 日)

平成 年 月 日

所属機関  
 職 名  
 所 在 地

ふりがな  
 研究題目

コード番号

助成希望金額

¥ ,000 円

研究概要(4 ページ目からの「研究の意義と概要」を要約して下さい。その際、各項目間の記述量の割振りはご自由ですが、全体としては400字程度までとして下さい。)

### 本研究課題に必要な研究費の総額

千円 (本欄と下記金額合計とは合わせる必要はありません)

#### 三菱財団よりの助成希望金額の支出予定

支出項目	金額(千円)	明 細 (支出項目は優先度の高いものから具体的に記載して下さい)
合 計		(上記助成希望金額と合わせて下さい)

#### 科研費、他財団等の支援が決定済の金額

調達先	金額(千円)	主な支出項目

#### 科研費、他財団等へ申込中ないし申込予定の金額

調達予定先	金額(千円)	主な支出項目

本年度、本件とテーマが異なる研究で、科研費、他財団等に申込済ないし予定の研究費をご記入下さい(別紙にて可)。

研究費の種類	研究 題 目	申込研究費(千円)

受付日

受付番号

研究グループ

(1) 代表研究者

氏 名 (ふりがな)

生年月日 (年号表示)            年        月        日

最終学歴・学位

(卒業年次、大学院の場合、その課程の修了等)

所属機関・現職(教室名等を含む)

主要職歴

協同研究者

主たる協同研究者のみ下記にご記入下さい。その他の協同研究者については、別途添付して下さい。

氏 名 (ふりがな)

生年月日 (年号表示)            年        月        日

最終学歴・学位

(卒業年次、大学院の場合、その課程の修了等)

所属機関・現職(教室名等を含む)

主要職歴

(その他協同研究者数    名)

本研究者および協同研究者のこれまでの業績概要

前年度までの当財団応募実績(年度・研究題目・採否等)



本申請の基盤となる主要発表論文リスト

- ・最近5年以内のものを10篇以内。(論文リストは本応募用紙以外にはつけないで下さい)
- ・記入例は応募要領5-②-ハご参照。

最重要論文の要旨

- ・上記リストから最も重要な論文3篇をお選び頂き、それぞれのインパクトが明確になるよう論文の要点を5行程度までに纏めて本欄に記載の上、各1部(コピーで可)を「正」の申込書に添付して下さい。「副」には添付不要。なお、当該資料は原則として返却致しません。

研究の意義（特に申込者の意図と創意について記載して下さい）

研究計画の概要（主要設備または主要経費との関連性、協同研究者の役割についても説明して下さい）

連絡責任者（原則として代表研究者ないし本研究推進の中心者）

氏名

勤務先（〒 - ）

住所

電話（ ） - 内線 FAX（ ） -

E-mail

自宅（〒 - ）

電話（ ） - FAX（ ） -

E-mail

所属機関長の承諾

本学・学部・研究所所属の表記代表研究者が、この研究助成の申込みをすることを承諾致します。

所属機関長(注)職名

氏名・職印

印

平成 年 月 日

(注) 例えば、大学院研究科長、学部長、研究所長等、直属の所属機関長。